不定期連載

まんがで学ぶ認知症「地域で支えよう大切な人」
第21回『地域のつどいに参加する』の巻

編集協力　日南病院　日南福祉会

登場人物　**ヨシ子さん、まさちゃん、えっちゃん、つどいの参加者たち**

ヨシ子さんとまさちゃんたちは、近所の人に誘われて「地域のつどい」に参加してみることにしました。
当日、まさちゃんとえっちゃんはヨシ子さんの家に誘いに行きました。

＜解説＞

認知症があっても前と同じように集まりに参加するには周りの人の理解が必要です。日にちが分からなくても周りの人がその都度伝えてメモに残したり、誘って一緒に出かけたりすることで参加できます。また、準備や片付けなど役割を持つことで存在が認められていると感じられます。できそうにないので「いいよ、いいよ」と言って配慮するだけでなく、役割を奪わないよう、必要な手助けを行うことが大切です。

認知症のご相談は　役場福祉保健課内　地域包括支援センター　TEL：82-0374